

(第2号様式)

首里東第 2449号
平成30年3月30日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立首里東高等学校
校長 前川 守克

平成29年度県立首里東高等学校学校評議員について(報告)

平成30年1月4日付け教県第1854号により依頼のありました、みだしのことについて下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	平成29年7月19日	場所	首里東高等学校応接室	出席状況	評議員 出席3、欠席1
第2回	日時	平成29年12月14日	場所	首里東高等学校応接室	出席状況	評議員 出席3、欠席1
第3回	日時	平成30年3月20日	場所	首里東高等学校応接室	出席状況	評議員 出席4、欠席0

2 学校評議員に求めた事項

- ①授業及び校内観察を行ってもらい、いじめ対策や学校の取り組むべき課題についての指摘と改善策
- ②学校評価(生徒・保護者・職員アンケート結果)をとおした課題の指摘と改善策
- ③評議員(同窓会、保護者OB、地域代表、大学等学識者)の立場から、学校の活性化に向けた取組の助言

3 学校評議員の意見

- ①元気良く挨拶をしてくる子が多くいる。その雰囲気維持しながら「首里東でよかった」と思えるような魅力ある学校づくりに取り組んで欲しい。
- ②進路指導や教育相談等を通して生徒の自己実現に向けて教職員は非常に頑張ってくれている。HP等を活用して学校の取り組みや生徒の活躍等を強くPRして欲しい。
- ③基本的な生活習慣の定着に向けた取り組みを継続して欲しい。
- ④OBの中には社会的に責任のある立場の者や生徒の人気のある職に就いている者が多くいる。その人材を有効の活用し、生徒の進路指導等に役立てて欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①学習意欲の向上とともに進路実現に向けた取り組みの充実を図った。
- ②HP上に生徒の活躍状況や学校行事等を掲載することで開かれた学校づくりに取り組んだ。
- ③基本的な生活習慣の定着に向けた取り組みやスマートフォンの使用ルールを守る態度の育成を図った。
- ④民間企業と連携して各種業界の方やOBを活用した職業別学習会(ドリスカッ)の実施等を行い、生徒に自信をつけさせ積極的に社会に参加・活躍できる人材育成に向けた取り組みを行った。
- ⑤その他、PBIS(Positive Behavioral Interventions and Supports:ポジティブな行動介入と支援)等の校内研修等の実施により、生徒の自己肯定感を育てるとともに適切な行動の増加に取り組み、いじめや問題行動が発生しない安心して学習できる環境づくりに取り組んだ。

5 課題その他

- ①学校の教育方針や取組などに関する生徒や保護者への周知徹底
- ②問題行動の未然防止に向けた基本的な生活習慣の確立と組織的な指導の工夫
- ③生徒の夢実現に向けた進路指導の更なる充実の工夫(国公立大合格者2桁を含む)
- ④保護者主導によるPTA活動の活性化
- ⑤いじめ防止を含めた居心地の良い学習環境づくりに向けた継続的な取り組み